

はたらきかた 改革通信2025



01 2025-08-25

☆働き方改革シェアミーティング#01を行いました

令和7年6月、「第1回働き方改革シェアミーティング」を行いました。今回のテーマは「学校・地域との関係の再構築」。県内外の市町村教育委員会、小・中学校、関係団体の方々にご参加いただき、意見交換を行いました。

■塩尻市教育委員会の進捗状況紹介(R6年度事業 魅力アップUP→校支援事業の取組を含めて)

1 実証事業の予算確保

- 学校発働き方改革実証交付金を創設(1,500千円)

2 今年度に実証を予定している主な改革案

- 水泳授業の民間委託
- 共通テスト作成・AI採点の導入
- 清掃方法の見直し

3 魅力アップUP→校の取組を市内各校へ拡大

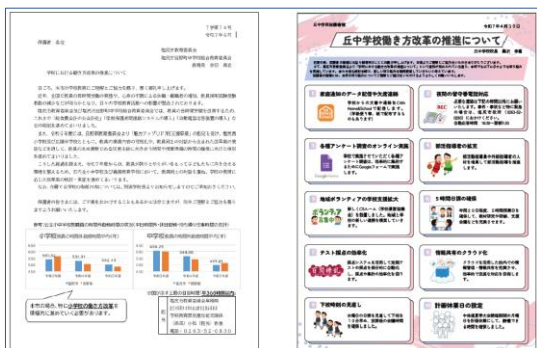
「先生方が以前よりゆとりを実感し、笑顔で子どもたちと対面できることが重要」(塩尻市教育教育長談)

4 保護者への通知と理解促進

- 時間外勤務時間の実態や取組例の紹介
- 働き方改革への姿勢を明確化、教育長名と校長名で通知を发出

5 取組例

- 夜間の留守番電話対応
- テスト採点の効率化
- 地域ボランティアの学校支援拡大
- 5時間日課の確保
- 情報共有のクラウド化
- 下校時刻の見直し



先生方の声



① 登校時間を遅くしたことで、家族と向き合う時間が増え、出勤にもゆとりが生まれました。



② 日課の見直しを行ったことで、放課後の時間が確保でき、授業準備や教材研究が充実しました。退勤時間も早まりました。



③ 清掃時間を10分にすることで、子どもたちも集中して取り組み、メリハリが生まれました。



④ 通知表を2学期制にしたことで、夏休みに落ち着いて子どもの姿や学びを振り返ることができました。前期のよい姿について子どもや家庭と共有することができました。



このように、塩尻市では教員の働き方改革を中心に据え、教育の質の向上と教員・子どもたちのウェルビーイングの実現を目指した取組が進められています。

■テーマ「学校・地域との関係の再構築」に係るグループセッション

グループセッションでは、参加者の皆さんが抱えている課題やすでに行っている取組・工夫について情報共有し、これからへの期待や提案について意見交換を行いました。

💡期待・提案

- ・事務職員が学校と市町村教委とをつなぐ存在に
- ・地域が自然に学校と関わる仕組づくりを
- ・活動を支えるコーディネーター的な人材が必要
- ・現場の声のさらなる発信を
- ・他地域の取組の事例を共有

△課題

- ・職員の異動による地域人材・企業との連携の難しさ
- ・保護者対応や支援会議が夜に集中
- ・学校の負担実態が把握しきれない
- ・PTAのない学校での保護者とのつながり
- ・教職員の声が社会に届きにくい
- ・学校だけでは改革が難しい
- ・地域連携における持続可能な仕組みづくり
- ・PTAや地域住民にも負担が大きい



🔗取組・工夫

- ・市町村教委が学校と企業との橋渡し
- ・支援会議を勤務時間内に実施
- ・担任二人体制などの工夫
- ・コミュニティスクールとの連携
- ・専任コーディネーターを配置
- ・地域住民が自然に集う場づくり
- ・高校生・大学生との連携
- ・先生の頑張りに共感し合える雰囲気づくり
- ・保護者への丁寧な説明

■アドバイザー 信州大学 荒井先生より



I 働き方改革の基本視点

- ・「働きがい」と「働きやすさ」の両立
- ・子どもと向き合う時間の確保
- ・自分(のキャリア)と向き合う時間・機会の保障
- ・量的(時間管理)+質的(教育の質)アプローチの両立

II 業務の見直しと効率化

- ・業務の可視化と教育的意義を踏まえたうえで、削減可能な業務(贅肉)と維持すべき業務(筋肉)の見極め
- ・事務職員との連携強化
- ・職場体験の外部連携(商工会議所等)によるプラットフォーム構築
- ・保護者対応の外部化(スクールロイヤー・スクールポリス)(ただし関係性維持のバランスが課題)

III 地域・保護者との関係性

- ・教員の働き方・制度変化を正しく伝える努力(伝える ≠ 伝える)
- ・校長・管理職による勤務実態の地域発信(例:塩尻市)
- ・学校の勤務時間の明示と保護者の理解促進
- ・地域への「返し」は子どもの姿 = 開かれた教育課程の実現

IV 共感と未来への希望のために

- ・苦しい状況だからこそ学校を開いていく姿勢を

V 次回シェアミーティングテーマ

- ・PTAとの関係の再構築

🌀参加された方より🌀



🌀他市の取組がとても参考になりました。🌀それぞれの学校の悩みを共有できたことが大きかったです。🌀多くの立場の方がかわっていることを実感しました。🌀地域に返すのは「子どもの姿」という言葉が響きました。🌀超勤時間の現状など、数値を示し保護者に理解を求めることは重要だと感じました。🌀参加者が更に多くなるとよいです。🌀参加しやすい日時の工夫を。

【第2回働き方改革シェアミーティング(オンライン)のご案内】

日時: 9月10日(水) 13:30~15:20

テーマ: 「PTAとの関係の再構築」

参加申込: 右の二次元コードからお申し込みください(8/29までに)

※当日の参加も可能です Zoom ID: 880 2704 3983 パスコード: 0910



こんな時代だから、ワクワクしたい!!
これからの目指す姿
個人と社会の
ウェルビーイングの
実現

【発行】

長野県教育委員会事務局義務教育課
(担当: 荒井、武内)

電話: 026-235-7426

Mail: gimukyo@pref.nagano.lg.jp

学校の働き方改革等に関する情報はこちら

長野県 教職員情報

